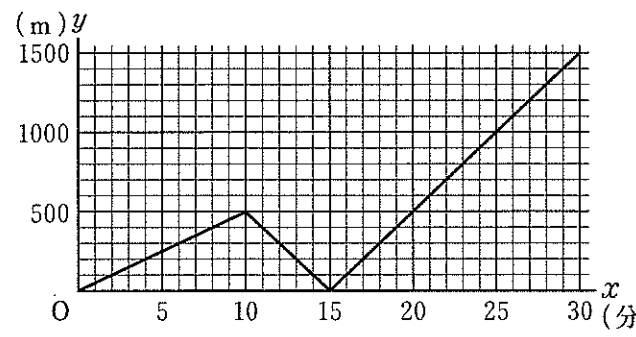
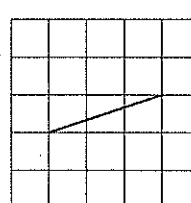
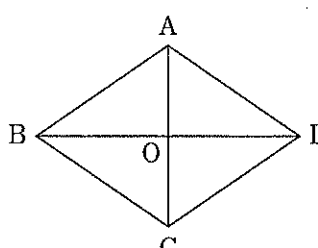


数学採点基準

【注意】この採点基準以外に問題がおこったときは、各学校で基準を設けて採点すること。

問題番号	正 答 〔例〕	採点上の注意	配 点
1	(1) -4		各 2 8
	(2) $\begin{cases} x = 3 \\ y = 1 \end{cases}$		
	(3) 2		
	(4) $x = \frac{3 \pm \sqrt{29}}{2}$		
2	(1) 130	辺 を付けていなく てもよい。	2
	(2) 辺BC, 辺FG, 辺EH		2
	(3) $y = \frac{16}{x}$		各 2
	(4) 200		2
3	(1) 250π		各 2 6
	(2) $\frac{1}{9}$		
	(3) -1		
4	(1) ③, ④	内容を正しくとらえ ていれば, 表現は異な っていてもよい。	2
	(2) $1000x + 100y + 10y + x$ $= 1001x + 110y$ $= 11(91x + 10y)$ 91x + 10y は自然数だから, 11(91x + 10y) は11の倍数である。		3
4	(3) 		3 8

問題番号	正 答 〔例〕	採点上の注意	配 点				
5	(1) 	問いを正しくとらえ ていれば, 内容は異な っていてもよい。	3				
	(2) <p>まず, $AB=BC=CD=DA=2\text{m}$ のひし形 ABCD を作る。 次に, 2つの対角線 AC と BD を引き, その交点を O とすると, $\angle AOB=90^\circ$ となる。</p> 		6 3				
6	(1) <table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"><tr><td style="padding: 2px;">空走距離</td><td style="padding: 2px;">3</td></tr><tr><td style="padding: 2px;">制動距離</td><td style="padding: 2px;">9</td></tr></table>	空走距離	3	制動距離	9	内容を正しくとらえ ていれば, 表現は異な っていてもよい。	各 1
	空走距離	3					
制動距離	9						
(2) <p>空走距離は自動車の速度に比例するので, 表から, 時速50kmのときの空走距離は15mと分かる。また, 図から, 時速50kmのときの制動距離はおよそ19mと読み取れるので, 時速50kmのときの停止距離はおよそ34mとなり, 車間距離である40mより短いから。</p>	5 3						
7	(1) (-3, 1)		2				
	(2) $y = -\frac{1}{2}x + 3$		3				
8	<p>2点E, Fが直線ADについて同じ側にある。……① 平行線の同位角は等しいから $\angle AED = \angle ACB$ ……………② $\angle AFD = \angle ACB$ であることと②より, $\angle AED = \angle AFD$ ……………③ ①, ③より, 円周角の定理の逆から, 4点A, D, F, Eは 1つの円周上にある。</p>	小前提を省略したも のについては, 適宜減 点すること。	4				